2024年度

東京都立大学
大学院経営学研究科　経営学専攻
博士前期（修士）課程

ファイナンスプログラム学生募集要項

この募集による入学者のための授業科目は、主に、平日夜間及び土曜日に本学丸の内サテライトキャンパスにおいて開講されます。

── 9 月入試 ──

── 2 月入試 ──

東京都立大学大学院
経営学研究科

日程・入試内容に変更がある場合は本研究科ホームページ（大学院入試情報：https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/）に掲載します。
状況により、授業はオンラインで実施される可能性があります。

経営学研究科経営学専攻博士前期課程アドミッションポリシー（抜粋）

１　理念

経営学専攻博士前期課程には、経営学プログラム、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの３つのプログラムがあり、各プログラムにおいて、次のような分野で体系的なカリキュラムを提供します。

[経営学プログラム] 経営戦略、マーケティング、経営組織・ヒューマンリソースマネジメント・意思決定、会計学、データサイエンス

[経済学プログラム] 経済学、経済史

[ファイナンスプログラム] 投資運用、デリバティブ、リスク管理、金融経済学

上記の各カリキュラムを履修するために必要な能力を判定するため、プログラムごとに選抜試験内容を定めます。

２　求める学生像（ファイナンスプログラムに関する部分を抜粋）

専門分野を学ぶための十分な基礎学力を持ち、以下のようなキャリア形成に意欲的に取り組みながら、自己や社会に新たな価値を創造することのできる人

1. 金融機関や官公庁等で「ファンド・マネジャー」「クォンツ・アナリスト」「金融リスク管理者」などの職務について十分な経験と実績を有し、さらに専門性を高めたいと考える人
2. 数学や統計学の素養を持ち、将来上述の職務に携わり国際的に活躍することを目指す人

３　入学者に求める能力（ファイナンスプログラムに関する部分を抜粋）

1. ファイナンスの志望分野に関する専門知識
2. ファイナンス全般にわたる広い基礎的知識と素養
3. ファイナンスに関する知識の取得および自身の研究の計画・遂行のために必要となる数理的素養
4. 志望分野において自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する能力
5. 論理的な思考力

４　入学者に求める能力の評価方法（ファイナンスプログラムに関する部分を抜粋）

ファイナンスプログラムにおける選抜試験では、口頭試問を行います。

口頭で行うファイナンスや数学に関する質問等への回答から、面接時点での知識水準、論理的な思考力、キャリアへの志向性などを判定します。

提出された書類（研究計画書等）と口頭試問により、上記能力や専門性について総合的に判定します。

経営学研究科経営学専攻博士前期課程アドミッションポリシーの全文については、以下のURLよりご参照ください：https://www.tmu.ac.jp/entrance/graduate/admission_policy/eba.html

2024年度　経営学研究科経営学専攻（博士前期課程）
ファイナンスプログラム９月入試

１　募集定員

経営学専攻５０名（ファイナンスプログラム・経営学プログラム・経済学プログラムの合計）

ファイナンスプログラムでは１０名程度（９月入試、２月入試の合計）を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経営学プログラム、経済学プログラムの募集については、別途要項があります。ファイナンスプログラム９月入試と経営学プログラム一般選抜９月入試、経済学プログラム９月入試を併願することはできません。

２　出願資格

出願時に次のいずれかに該当する者とします。

(1)　学校教育法第８３条の大学を卒業した者及び２０２４年３月末までに卒業見込みの者

(2)　学校教育法第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び２０２４年３月末までに授与される見込みの者（出願時に大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書を提出できる者）

(3)　外国において、学校教育における１６年の課程を修了した者及び２０２４年３月末までに修了見込みの者

(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び２０２４年３月末までに修了見込みの者

(5)　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び２０２４年３月末までに修了見込みの者

(6)　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（２０２４年３月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む）

(7)　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(8)　文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号：旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等）

(9)　大学に３年以上在学し、又は外国において学校教育における１５年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１５年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(10)　本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２２歳（２０２４年４月１日現在）に達する者

※　上記出願資格（１０）により出願しようとする方は本学所定の様式を用いて、出願前に事前審査を受けることができます（事前審査の書類提出期間：２０２３年６月３０日（金曜日）～７月５日（水曜日）消印有効）。７ページに記載の問合せ先まで問い合わせてください。事前審査を経ずに出願することは可能ですが、出願資格が認められなかった場合には受験料及び提出書類は返却されません。

３　出願期間等

出願は郵送のみ受付けます。

(1)　**受付期間：２０２３年７月２０日（木曜日）～７月２５日（火曜日）**

２０２３年７月２５日（火曜日）消印有効

※　封筒の表に**「経営学研究科願書在中」と朱書し、速達簡易書留**としてください。

(2)　**送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢１－１**

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

４　出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。なお、記載にあたっては、黒色のボールペンを使用してください（消せるボールペン（フリクションボール等）の筆記用具は不可）。受理した書類は返却しません。

(1)　９月入試入学志願票一式（本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと）‥ １部

(2)　９月入試口頭試問面接票（本研究科所定の様式）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ １部

(3)　関連知識・技術等に関する自己申告書（１a、１b）（本研究科所定の様式）‥‥‥‥‥ １部

指定のＡ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）のすべてに氏名を記入の上、日本語で記述してください。自己申告書（１a、１b）の具体的な記載内容については、５を参照してください。

(4)　関連知識・技術等に関する自己申告書（２）（様式自由）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ １部

関連知識・技術等に関する自己申告書（２）は、**Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述**してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にして

ください)。自己申告書（２）の具体的な記載内容については、５を参照してください。

(5) 成績証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の成績証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の成績証明書）の原本（複写不可）……………………………… １部

(6) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書の原本（複写不可）。**日本国外の大学・大学院を卒業・修了した方で卒業・修了証明書に学位取得の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。**……………………………… １部

(7) 入学考査料（３０，０００円）の「振込を証明する書類」……………… １部
入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、１７ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ずご確認ください。

(8) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）……………… １部
区市町村の窓口で発行したものに限ります。自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。
※　住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。

(9) 志望理由書……………………………… １部
志望理由書は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。志望理由書の具体的な記載内容については、６を参照してください。

(10) 研究計画書……………………………… １部
研究計画書は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。なお、この研究計画書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください。研究計画書の具体的な記載内容については、７を参照してください。

(11) 推薦書（任意提出）……………………………… １通
実務家の方は、現在従事している組織の人事部長や所属長等が作成したもの、学生の場合は、指導教員が作成したものが望ましいです。様式は任意です。厳封してください。

(12) 職業実務経験の活動報告書（実務家の方のみ）……………… １部
職業実務経験の活動報告書は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。
職業実務経験の活動報告書の具体的な記載内容については、８を参照してください。

(13) 受験票返信用封筒……………………………… １通
※　長形３号の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、９４円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付してください。
これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。受験票が試験一週間前までに届かない場合、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当までご連絡ください。

(14) 出願書類により氏名等が相違する場合は、これを確認できる証明書（戸籍抄本等）を添付してください。

(15) 中華人民共和国の教育機関出身の志望者は１６ページの注意事項「中国の大学・大学院を卒業・修了（見込を含む）した方の証明書について」を必ずご確認ください。

５　関連知識・技術等に関する自己申告書

「関連知識・技術等に関する自己申告書」（１a、１b、２）については、入学後の履修指導及び修士論文指導プランの作成の参考とするために提出頂くものです。これまでに修得した知識・技術や経験等について正確にご記入ください。また、該当する項目がない場合は、なぜ該当する項目がないと考えたのかを記入して提出してください。

「関連知識・技術等に関する自己申告書」（２）では、（１）数学、（２）統計学、（３）プログラミング技術、（４）ファイナンス・経済学、（５）英語、（６）その他、の各分野に関する現在お持ちの知識・技術等について、Ａ４用紙６枚以内（様式自由）で記載してください。大学で履修した科目や、講義・独学を問わず、これまでのご自身の学習内容や学習方法、業務で使用した知識・技術等について、わかりやすく、かつ具体的に記載してください。学習の際に使用したテキストなどを挙げていただくことも、また、記載内容に志望理由書や活動報告書と重複する部分があってもかまいません。分野の特定が難しい項目に関しては、（６）その他に記載してください。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

６　志望理由書

本学ファイナンスプログラムで学ぶことで何を習得することを期待されているか、それが将来にどのようにつながると考えているか等、本学ファイナンスプログラムを志望した動機をＡ４用紙２枚以内で記載してください。過去の職務経験や学習体験、成功体験や失敗体験などと関連するようでしたら、差し障りのない範囲内で言及してください。記載内容に活動報告書と重複する部分があってもかまいません。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

７　研究計画書

研究計画書には以下の内容を項目ごとに記載してください。全体でＡ４用紙２枚以内とします。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

①　修士論文のテーマ（標題）

②　動機

そのテーマを選択した理由を書いてください。検討が必要とされる背景や、これまでの実務的な経験との関係、経験から感じた重要性などをできるだけ詳細に記述してください。

③　研究内容

①の内容と方法について具体的に書いてください。関連する既存研究があれば、その要約も簡潔に記載してください。

８　職業実務経験の活動報告書

これまでの実務経験について、Ａ４用紙３枚以内で記載してください。これまでどのような業務を経験し、そこでどのような問題に直面し、その解決のためにどのような努力や工夫、学習を行ったかを記述してください。また、これまでに執筆したレポート・論文、業務で携わったプロジェクト・商品・システム開発などがあれば、公表か非公表かを問わず、それらについても差し障りのない範囲内で紹介してください。また、公的資格などを取得年とともに記載することもできます。記載内容に志望理由書と重複する部分があってもかまいません。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

９　選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験（口頭試問）の結果により総合的に判断して決定します。

10　学力試験の日程及び場所

(1) 期　　日：**２０２３年９月２日（土曜日）**

(2) 場　　所：**東京都立大学　南大沢キャンパス**

東京都八王子市南大沢１－１　京王相模原線「南大沢」駅下車　徒歩５分

(3) 試験時間：口頭試問　**９時～１８時の間**

※　口頭試問には、ホワイトボードを使うこともあります。

※　具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内でご確認ください。

※　天変地異等の不測の事態により学力試験を実施できない場合のために、予備日を**９月３日（日曜日）**に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト（URL：https://www.biz.tmu.ac.jp/）等にてお知らせします。

11　合格者発表

(1) 期　　日：**２０２３年９月２５日（月曜日）１４時**

(2) 発表方法：**東京都立大学（南大沢キャンパス）文系学務課事務室前に掲示及び経営学研究科経営学専攻ホームページ入試情報ページに掲載**

URL：https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/

システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。

※　電話による問い合わせには応じられません。

※　合格者全員に合格通知書を送付します。

12　入学手続

２０２３年１１月下旬に、合格者全員に入学手続書類等を郵送します。合格者は、入学料の振込証明書及び必要書類（誓約書兼学生原簿及び住民票記載事項証明書等）を**東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に郵送**してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

(1) **締 切 日：２０２４年１月３１日（水曜日）消印有効**

※　封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。

(2) **送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢１－１**
東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

(3) **入 学 料：東京都の住民　１４１，０００円（予定額）**
その他の住民　２８２，０００円（予定額）

（本学所定の振込依頼書により取扱金融機関にて納付）

※　「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（２０２４年４月１日）の１年前（２０２３年４月１日）から引き続き東京都内に住所を有するものをいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

(4) **授 業 料：年額５２０，８００円（予定額）**
授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の２分の１を口座振替していただきます。なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

13　注意事項

(1) ９月入試と２月入試の両方に出願することも可能です。

(2) 障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、２０２３年７月５日（水曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に提出してください。なお、来学される際は事前連絡をお願いします。

(3) 受理した書類及び納入された入学料は返還しません。

(4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。

(5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

14　その他

(1) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された方につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
また、大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与申請受理証明書を提出した方は、入学前に必ず「学位授与証明書」を提出してください。

(2) 本プログラムは教育訓練給付金制度の対象です（対象経費は入学金及び初年度の授業料）。

(3) 入学当初からの休学は認められません。

(4) 授業の時間割は４月上旬に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。

(5) 入学前に転居等で住所の変更があった場合は、７ページの問い合せ先まで必ずご連絡ください。

(6) 外国人留学生へのビザ・サポートについて
ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポー

トを行うものです。サポートが必要な方は、以下のホームページから「留学ビザ取得・更新サポート申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL：https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/visa.html

(注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、在留資格認定証明（ＣＯＥ）を取得する必要があります。しかし、２、３月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者（２月入試）の場合は４月下旬から５月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性がありますので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内でご手配ください（９月入試の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、２月入試よりも９月入試での受験を推奨します)。

(7) 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

1．本選抜実施において本学が取得した氏名、住所、試験成績、その他出願書類に記載された情報等の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜処理、選抜実施、合格発表)及び入学手続を行うために使用します。

また、本選抜実施において取得したデータは入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選抜以外のデータとともに、東京都立大学での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。

2．本選抜実施において本学が取得した氏名、住所等の個人情報については、入学者のみ、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために使用します。

3．本選抜実施において本学が取得した氏名、メールアドレスの個人情報については、合格者のみ、入学前教育（任意参加）関係の業務（登録、連絡等）を行うために使用します。

4．個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類、及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行いません。

【本プログラムに関する問合せ】

東京都立大学管理部 文系学務課

経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397　東京都八王子市南大沢１－１

電話０４２（６７７）１１１１　内線１７１５，１７１６

メールアドレス：biz@jmj.tmu.ac.jp

2024年度　経営学研究科経営学専攻（博士前期課程）
ファイナンスプログラム２月入試

１　募集定員

経営学専攻５０名（ファイナンスプログラム・経営学プログラム・経済学プログラムの合計）

ファイナンスプログラムでは１０名程度（９月入試、２月入試の合計）を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経営学プログラム、経済学プログラムの募集については、別途要項があります。ファイナンスプログラム２月入試と経営学プログラム（一般選抜２月入試、公共経営特別選抜入試）、経済学プログラム２月入試を併願することはできません。

２　出願資格

出願時に次のいずれかに該当する者とします。

(1)　学校教育法第８３条の大学を卒業した者及び２０２４年３月末までに卒業見込みの者

(2)　学校教育法第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び２０２４年３月末までに授与される見込みの者（出願時に大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書を提出できる者）

(3)　外国において、学校教育における１６年の課程を修了した者及び２０２４年３月末までに修了見込みの者

(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び２０２４年３月末までに修了見込みの者

(5)　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び２０２４年３月末までに修了見込みの者

(6)　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（２０２４年３月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む）

(7)　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修

了した者

(8)　文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号：旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等）

(9)　大学に３年以上在学し、又は外国において学校教育における１５年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１５年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(10)　本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２２歳（２０２４年４月１日現在）に達する者

※　上記出願資格（１０）により出願しようとする方は本学所定の様式を用いて、出願前に事前審査を受けることができます（事前審査の書類提出期間：２０２３年１２月１日（金曜日）～１２月６日（水曜日）消印有効）。１４ページに記載の問合せ先まで問い合わせてください。事前審査を経ずに出願することは可能ですが、出願資格が認められなかった場合には受験料及び提出書類は返却されません。

３　出願期間等

出願は郵送のみ受付けます。

⑴　**受付期間：２０２４年１月４日（木曜日）～１月１０日（水曜日）**
２０２４年１月１０日（水曜日）消印有効

※　封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書し、速達簡易書留としてください。

⑵　**送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢１－１**
東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

４　出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。なお、記載にあたっては、黒色のボールペンを使用してください（消せるボールペン（フリクションボール等）の筆記用具は不可）。受理した書類は返却しません。

(1)　２月入試入学志願票一式（本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと）‥ １部

(2)　２月入試口頭試問面接票（本研究科所定の様式）……………………………… １部

(3)　関連知識・技術等に関する自己申告書（１a、１b）（本研究科所定の様式）……… １部
指定のＡ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）のすべてに氏名を記入の上、日本語で記述してください。自己申告書（１a、１b）の具体的な記載内容については、５を参照してください。

(4)　関連知識・技術等に関する自己申告書（２）（様式自由）…………………… １部
関連知識・技術等に関する自己申告書（２）は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）

に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。自己申告書(２)の具体的な記載内容については、５を参照してください。

(5) 成績証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の成績証明書、大学院修了(見込)者は学部及び大学院の成績証明書）の原本（複写不可）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１部

(6) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了(見込)者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書の原本（複写不可）。**日本国外の大学・大学院を卒業・修了した方で卒業・修了証明書に学位取得の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。**・・・１部

(7) 入学考査料（３０，０００円）の「振込を証明する書類」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１部

入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、１７ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ずご確認ください。

(8) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１部

区市町村の窓口で発行したものに限ります。自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。

※　住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。

(9) 志望理由書・・・１部

志望理由書は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。志望理由書の具体的な記載内容については、６を参照してください。

(10) 研究計画書・・・１部

研究計画書は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。なお、この研究計画書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください。研究計画書の具体的な記載内容については、７を参照してください。

(11) 推薦書（任意提出）・・・１通

実務家の方は、現在従事している組織の人事部長や所属長等が作成したもの、学生の場合は、指導教員が作成したものが望ましいです。様式は任意です。厳封してください。

(12) 職業実務経験の活動報告書（実務家の方のみ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１部

職業実務経験の活動報告書は、Ａ４縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください)。職業実務経験の活動報告書の具体的な記載内容については、８を参照してください。

(13) 受験票返信用封筒・・・１通

※　長形３号の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、９４円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付してください。

これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。受験票が試験一週間前までに届かない場合、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当までご連絡ください。

(14) 出願書類により氏名等が相違する場合は、これを確認できる証明書（戸籍抄本等）を添付してください。

(15) 中華人民共和国の教育機関出身の志望者は１６ページの注意事項「中国の大学・大学院を卒業・修了（見込を含む）した方の証明書について」を必ずご確認ください。

５　関連知識・技術等に関する自己申告書

「関連知識・技術等に関する自己申告書」（１a、１b、２）については、入学後の履修指導及び修士論文指導プランの作成の参考とするために提出頂くものです。これまでに修得した知識・技術や経験等について正確にご記入ください。また、該当する項目がない場合は、なぜ該当する項目がないと考えたのかを記入して提出してください。

「関連知識・技術等に関する自己申告書」（２）では、（１）数学、（２）統計学、（３）プログラミング技術、（４）ファイナンス・経済学、（５）英語、（６）その他、の各分野に関する現在お持ちの知識・技術等について、Ａ４用紙６枚以内（様式自由）で記載してください。大学で履修した科目や、講義・独学を問わず、これまでのご自身の学習内容や学習方法、業務で使用した知識・技術等について、わかりやすく、かつ具体的に記載してください。学習の際に使用したテキストなどを挙げていただくことも、また、記載内容に志望理由書や活動報告書と重複する部分があってもかまいません。分野の特定が難しい項目に関しては、（６）その他に記載してください。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

６　志望理由書

本学ファイナンスプログラムで学ぶことで何を習得することを期待されているか、それが将来にどのようにつながると考えているか等、本学ファイナンスプログラムを志望した動機をＡ４用紙２枚以内で記載してください。過去の職務経験や学習体験、成功体験や失敗体験などと関連するようでしたら、差し障りのない範囲内で言及してください。記載内容に活動報告書と重複する部分があってもかまいません。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

７　研究計画書

研究計画書には以下の内容を項目ごとに記載してください。全体でＡ４用紙２枚以内とします。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

①　修士論文のテーマ（標題）

②　動機

そのテーマを選択した理由を書いてください。検討が必要とされる背景や、これまでの実務的な経験との関係、経験から感じた重要性などをできるだけ詳細に記述してください。

③　研究内容

①の内容と方法について具体的に書いてください。関連する既存研究があれば、その要約も簡潔に記載してください。

８　職業実務経験の活動報告書

これまでの実務経験について、Ａ４用紙３枚以内で記載してください。これまでどのような業務を経験し、そこでどのような問題に直面し、その解決のためにどのような努力や工夫、学習を行ったかを記述してください。また、これまでに執筆したレポート・論文、業務で携わったプロジェクト・商品・システム開発などがあれば、公表か非公表かを問わず、それらについても差し障りのない範囲内で紹介してください。また、公的資格などを取得年とともに記載することもできます。記載内容に志望理由書と重複する部分があってもかまいません。なお、分量が多ければ多いほど望ましいとは考えていませんので、注意してください。

９　選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験（口頭試問）の結果により総合的に判断して決定します。

10　学力試験の日程及び場所

(1) 期　　日：**２０２４年２月１０日（土曜日）**

(2) 場　　所：**東京都立大学　南大沢キャンパス**

東京都八王子市南大沢１－１　京王相模原線「南大沢」駅下車　徒歩５分

(3) 試験時間：口頭試問　**９時～１８時の間**

※　口頭試問には、ホワイトボードを使うこともあります。

※　具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内でご確認ください。

※　天変地異等の不測の事態により学力試験を実施できない場合のために、予備日を**２月１７日（土曜日）**に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト（URL：https://www.biz.tmu.ac.jp/）等にてお知らせします。

11　合格者発表

(1) 期　　日：**２０２４年２月２６日（月曜日）１４時**

(2) 発表方法：**東京都立大学（南大沢キャンパス）文系学務課事務室前に掲示及び経営学研究科経営学専攻ホームページ入試情報ページに掲載**

URL：https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/

システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。

※　電話による問い合わせには応じられません。

※　合格者全員に合格通知書を送付します。

12　入学手続

合格発表日に、合格者全員に入学手続書類等を郵送します。合格者は、入学料の振込証明書及び必要書類（誓約書兼学生原簿及び住民票記載事項証明書等）を**東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に郵送**してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

(1) **締 切 日：２０２４年３月４日（月曜日）消印有効**

※　封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。

(2) **送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢１－１**
東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

(3) **入 学 料：東京都の住民　１４１，０００円（予定額）**
その他の住民　２８２，０００円（予定額）

（本学所定の振込依頼書により取扱金融機関にて納付）

※　「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（２０２４年４月１日）の１年前（２０２３年４月１日）から引き続き東京都内に住所を有するものをいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

(4) **授 業 料：年額５２０，８００円（予定額）**
授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の２分の１を口座振替していただきます。なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

13　注意事項

(1) ９月入試と２月入試の両方に出願することも可能です。

(2) 障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、２０２３年１２月６日（水曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に提出してください。なお、来学される際は事前連絡をお願いします。

(3) 受理した書類及び納入された入学料は返還しません。

(4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。

(5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

14　その他

(1) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された方につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
また、大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与申請受理証明書を提出した方は、入学前に必ず「学位授与証明書」を提出してください。

(2) 本プログラムは教育訓練給付金制度の対象です（対象経費は入学金及び初年度の授業料）。

(3) 入学当初からの休学は認められません。

(4) 授業の時間割は４月上旬に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。

(5) 入学前に転居等で住所の変更があった場合は、１４ページの問い合せ先まで必ずご連絡ください。

(6) 外国人留学生へのビザ・サポートについて
ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格

「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポートを行うものです。サポートが必要な方は、以下のホームページから「留学ビザ取得・更新サポート申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL：https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/visa.html

(注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、在留資格認定証明（ＣＯＥ）を取得する必要があります。しかし、２、３月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者（２月入試）の場合は４月下旬から５月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性がありますので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内でご手配ください（９月入試の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な方は、２月入試よりも９月入試での受験を推奨します)。

(7) 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

1．本選抜実施において本学が取得した氏名、住所、試験成績、その他出願書類に記載された情報等の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜処理、選抜実施、合格発表)及び入学手続を行うために使用します。

また、本選抜実施において取得したデータは入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選抜以外のデータとともに、東京都立大学での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。

2．本選抜実施において本学が取得した氏名、住所等の個人情報については、入学者のみ、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために使用します。

3．本選抜実施において本学が取得した氏名、メールアドレスの個人情報については、合格者のみ、入学前教育（任意参加）関係の業務（登録、連絡等）を行うために使用します。

4．個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類、及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行いません。

【本プログラムに関する問合せ】

東京都立大学管理部 文系学務課

経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397　東京都八王子市南大沢１－１

電話０４２（６７７）１１１１　内線１７１５，１７１６

メールアドレス：biz@jmj.tmu.ac.jp

専 任 教 員 一 覧

教員氏名	主な講義科目	研 究 教 育 内 容
教授 内山　朋規	ポートフォリオ理論 実証ファイナンス	専門分野は資産価格理論（アセットプライシング）や投資運用理論です。金融市場における様々な資産を対象に、実証と理論の両面から、価格は如何に形成されているのか、如何に投資するべきかに関する研究を行っています。
准教授 竹原　浩太	オプション理論 上級オプション理論 クレジットデリバティブ	デリバティブの価格評価やリスクヘッジに関する研究、特に実務で見られるような、価格やリスク量に対する解が得られない一般的なケースの解析を中心に研究しています。
教授 室町　幸雄	期間構造モデル 信用リスク管理	金融リスクの計測・管理、及びデリバティブや証券化商品の価格付けに関する研究、特に市場・信用リスクの計測・評価を中心に研究を行っています。
准教授 八木　恭子	プログラミング基礎 金融数値解法 シミュレーション	コンピュテーショナルファイナンス、および金融工学のコーポレートファイナンスへの応用を中心に研究を行っています。
教授 吉羽　要直	金融リスク管理概論 市場リスク管理 金融における最適化	金融リスク管理における統計的モデリング、特に接合関数を用いた多変量ファクターのモデル化を中心に研究しています。金融実務への応用を念頭に機械学習を含めた最適化手法等のデータサイエンスにも力を入れています。

（２０２４年４月予定。変更の可能性があります。）

中国の大学･大学院を卒業･修了（見込を含む）した方の証明書について

*香港・台湾・マカオを除く

Ⅰ　出願時において、卒業見込・修了見込の方

◆大学が発行する以下の証明書（英語又は日本語）を提出してください。

・学位取得見込証明書

・「卒業（修了）見込証明書」

・出願締切りから３か月以内の「成績証明書」

◆出願後に卒業・修了した方は、速やかに「Ⅱ　卒業者・修了者」に記載のものを提出してください。

≪提出上の注意≫

・日本語、英語以外の言語（中国語等）の場合は、①証明書原本、②証明書の和訳または英訳の２点提出が必要です。

・訳文については大使館などの公的機関で認証を受けてから提出してください（日本語学校、翻訳業者等による認証は不可）。

・出身の教育機関から証明書をメール添付で送付されたもの、インターネット等を介して取得し、志望者自身がプリントアウトした証明書は受理しません。必ず、証明書の発行機関が作成した書面の証明書を提出してください。

Ⅱ　卒業者・修了者

◆出願者は『CHSI　中国学歴・学籍認証センター日本代理機構』から東京都立大学管理部文系学務課経済経営学部教務係へ以下の２つを直接郵送するよう申込をしてください。

・高等教育学歴認証（大学以上レベル）（英語）

・高等教育成績認証（大学以上レベル）（英語）

【提出期限】出願期間最終日（消印有効）

【証明書の送付先】

〒192-0397　東京都八王子市南大沢１－１

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係　大学院担当

電　話　042-677-2303

≪提出上の注意≫

・上記以外の学歴証明、成績表は証明書として認めません。

・志願者本人からの送付は受け付けません。

・締切までに CHSI から郵送で到着した証明書のみ受け付けます。到着が遅れた場合は受け付けませんので、早めに手続きを開始してください。

・CHSI 認証申請には所定の手数料が必要です。

【参考】

CHSI　中国学歴・学籍認証センター日本代理機構：http://www.chsi.jp/

入学考査料の振込方法等について

1　振込方法

入学考査料は、「振込依頼書による支払」又は「Ｗｅｂによる支払」のどちらかを選択し、振込みをお願いいたします。現金及び郵便普通為替証書等での受付は行いません。

振込依頼書を使用して振り込む場合は本学所定の「振込依頼書」が必要です。

「振込依頼書」の送付を希望される方は、84 円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付した長形３号の封筒（郵便番号・住所・氏名を明記）と「『振込依頼書』送付希望」のメモ書きを同封の上、次頁の【問合せ先】に送付してください。なお、そのメモ書きには必ず日中連絡可能な電話番号を明記してください。

受付期限は出願の受付日の初日から遡って２週間前までとします。

(1) 振込依頼書による支払の場合

①　入学考査料（30,000 円）は、本学所定の振込依頼書により銀行振込（電信扱）により振り込んでください（ただし、ゆうちょ銀行は除く）。

※　郵便局では振込みできません。

※　ＡＴＭ（現金自動預入払出機）での振込みはできません。

※　振込手数料は各自で負担してください。ただし、みずほ銀行の本支店で振込む場合、手数料は不要です。

②　振込依頼書に必要事項を記入し、入学考査料を添えて金融機関窓口へ提出してください。

③　入学考査料を振込み後、受け取った「振込証明書」の取扱銀行収納印を確認の上、「『振込を証明する書類』貼付用台紙」に貼付し、出願書類とともに提出してください。

※【振込期限】

［９月入試］

２０２３年７月２５日（火曜日）

［２月入試］

２０２４年１月１０日（水曜日）

(2) Ｗｅｂによる支払（ｅ－支払サイト）の場合

ｅ－支払サイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申し込みの上、コンビニエンスストア、ペイジー対応のＡＴＭ・ネットバンキング、クレジットカード、又は銀聯ネット決済により納付してください（日本国外からの支払の場合は、クレジットカード、銀聯ネット決済のみ）。

なお、ｅ-支払サイトによる申し込みの際は、「カテゴリ選択画面」の１つ目の選択肢で「経営学研究科（ファイナンスプログラム）」を選択し、手続きを進めてください。

※　振込手数料は各自で負担してください。

①　日本語サイトからの支払

支払後、「入学検定料・選考料　取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、「『振

込を証明する書類』貼付用台紙」に貼付し、出願書類とともに提出してください。

② 英語サイトからの支払

支払後、プリントアウトした「Result page」を出願書類とともに提出してください。

※【支払期間】

［９月入試］

２０２３年７月１０日（月曜日）～２０２３年７月２５日（火曜日）

［２月入試］

２０２３年１２月１８日（月曜日）～２０２４年１月１０日（水曜日）

出願期間とは異なりますのでご注意ください。

（注意）

ｅ－支払サイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

2　入学考査料の返還について

出願を受理した後は、原則一度納付した入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討したうえで納付してください。

（注意）

入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んでしまった場合には、入学考査料の返還を申請することができます。

詳細は、本学のホームページ「入学考査料・入学料・授業料について」をご確認ください。

URL：https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html

なお、クレジットカード支払をした方がクレジットカードでの返還を希望する場合は、手数料がかかります。手数料は各自で負担してください。

3　その他

東京都立大学では、地震・豪雨等の被災者に対し、入学考査料を免除する措置があります。入学考査料振込前に、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当までご相談ください。

【問合せ先】

東京都立大学管理部　文系学務課

経済経営学部教務係　大学院担当

〒192-0397　東京都八王子市南大沢１－１

電話０４２（６７７）１１１１　内線１７１５，１７１６

〔注意〕次頁の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

２０２４年度
東京都立大学大学院経営学研究科（博士前期課程）９月入試　入学志願票

志望プログラム	ファイナンスプログラム	※受験番号	修（ファイナンス）
ふりがな		男・女	本　籍（国籍） 都道府県
氏　名			
氏名（英語表記）			
生年月日	年　月　日（　歳）2024年4月1日現在で記入		
出願資格	(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　該当する資格に○		
出身大学	国立 公立 私立 外国 大学　学部　学科 年　月　日　卒業・卒業見込		
現住所	〒 TEL　－　－		
メールアドレス			
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無	有　・　無		

２０２４年度
入学志願者写真票
（博士前期課程）

写真貼付欄
（縦５cm×横４cm）

出願前３ヶ月以内
に撮影したもの

※受験番号	修（ファイナンス）
志望プログラム	ファイナンスプログラム
ふりがな	
氏　名	

２０２４年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
（博士前期課程）

受　験　票

※受験番号	修（ファイナンス）
志望プログラム	ファイナンスプログラム
ふりがな	
氏　名	

〔注意事項〕　この受験票は学力試験の際、**必ず携帯提示**すること。忘れると受験できません。

	入学及び卒業年月	学校名		標準修業年限
学歴	年　月～　年　月	小 学 校		
	年　月～　年　月	中 学 校		
	年　月～　年　月	高等学校		
	年　月～　年　月	大　学		
	年　月～　年　月	大 学 院		
	年　月～　年　月			

（注）学歴については、出願資格(3)(4)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の方は高等学校から記入のこと。
（注）標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと　［日本の例　小学校：６年、中学校：３年］

〔記入上の注意〕

1. 太線の枠内をすべて記入すること（※印欄は記入しないこと）。

2. 年齢は**２０２４年４月１日現在**で記入すること。

3. 現住所は詳細に記入すること。

リセット

東京都立大学大学院 経営学研究科 経営学専攻（博士前期課程） ファイナンスプログラム

2024年度 9月入試 口頭試問面接票

※ 受験番号	修（ファイナンス）

ふりがな		生年月日	年　月　日 （　歳） 2024年4月1日現在で記入
氏　名			
現住所	〒	国籍	

学　歴	高等学校	年　月～　年　月	卒業
	大　学	年　月～　年　月	
	大 学 院	年　月～　年　月	

職　歴	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	

現在の勤務先	名称及び部署	
	職　務　内　容	
	住所　〒 （電話）	

国家資格（公認会計士等）	級・スコア等
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	

リセット

〔注意〕次頁の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

２０２４年度
東京都立大学大学院経営学研究科（博士前期課程）２月入試　入学志願票

志望プログラム	ファイナンスプログラム	※ 受験番号	修（ファイナンス）
ふりがな 氏名		男・女	本籍（国籍） 都道府県
氏名（英語表記）			
生年月日	年　月　日（　歳）2024年4月1日現在で記入		
出願資格	(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　該当する資格に○		
出身大学	国立 公立 私立 外国 大学　学部 学科 年　月　日　卒業・卒業見込		
現住所	〒 TEL　－　－		
メールアドレス			
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無	有　・　無		

２０２４年度
入学志願者写真票
（博士前期課程）

写真貼付欄
（縦５cm×横４cm）

出願前３ヶ月以内
に撮影したもの

※受験番号	修（ファイナンス）
志望プログラム	ファイナンスプログラム
ふりがな	
氏名	

２０２４年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
（博士前期課程）

受　験　票

※ 受験番号	修（ファイナンス）
志望プログラム	ファイナンスプログラム
ふりがな	
氏名	

〔注意事項〕　この受験票は学力試験の際、**必ず携帯提示**すること。忘れると受験できません。

	入学及び卒業年月	学校名		標準修業年限
学歴	年　月～　年　月	小 学 校		
	年　月～　年　月	中 学 校		
	年　月～　年　月	高等学校		
	年　月～　年　月	大　学		
	年　月～　年　月	大 学 院		
	年　月～　年　月			

（注）学歴については、出願資格(3)(4)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の方は高等学校から記入のこと。
（注）標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと　［日本の例　小学校：６年、中学校：３年］

〔記入上の注意〕

1. 太線の枠内をすべて記入すること（※印欄は記入しないこと）。

2. 年齢は**２０２４年４月１日現在**で記入すること。

3. 現住所は詳細に記入すること。

リセット

東京都立大学大学院 経営学研究科 経営学専攻（博士前期課程） ファイナンスプログラム

2024年度 2月入試 口頭試問面接票

※ 受験番号	修（ファイナンス）

ふりがな		生年月日	年　月　日 （　歳） 2024年4月1日現在で記入
氏　名			
現住所	〒	国籍	

学　歴	高等学校	年　月～　年　月	卒業
	大　学	年　月～　年　月	
	大 学 院	年　月～　年　月	

職　歴	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	
	年　月～　年　月	

現在の勤務先	名称及び部署	
	職　務　内　容	
	住所　〒 （電話）	

国家資格（公認会計士等）	級・スコア等
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	

リセット

受験番号（記入不要）:
氏名(要記入）:

関連知識・技術等に関する自己申告書（１a）

以下の問いに対して、選択肢の中から最も近いと思われるもの一つに〇印をつけてください。学生時代を含めてこれまでのご経験を踏まえて記載してください。

（１）数学
（１－１）全般
A. 高校数学程度の知識がある（関数、方程式、微積分、ベクトル、平面・立体図形など）
B. 理系大学初年度程度以上の知識がある（解析学、線形代数学）
C. 理系専門課程水準の知識がある（常・偏微分方程式論、複素関数論、関数解析など）
（１－２）特に、確率について
A. よく知らない
B. 高校程度の知識がある（分布関数・密度関数、期待値、分散・共分散、順列・組み合わせ、条件付確率など）
C. 大学で学ぶ確率論・測度論の知識がある

（２）統計学
（２－１）理論
A. 理論には詳しくない
B. 単純な分析手法（回帰分析など）や区間推定・検定（ｔ検定など）の理論は知っている
C. 主要な分析手法の理論は一通り知っている
（２－２）統計分析ソフトの利用経験
A. ほぼ未経験
B. 統計分析ソフトを使用することが時々ある
C. 各種統計分析ソフトから目的に即した関数を選択して使用できる

（３）プログラミング技術
A. プログラミングはほぼ未経験
B. 単純な構造の計算ならばプログラミングできる
C. 自分のやりたい計算をおよそプログラミングできる
D. 自分のやりたい計算を計算効率も考えて適切にプログラミングできる

（４）ファイナンス・経済学
A. 高校卒業以降、特に学んでいない
B. 大学教養科目として履修した
C. 専門課程で履修した
D. 独学で学んできた

リセット

受験番号（記入不要）:
氏名(要記入）:

関連知識・技術等に関する自己申告書（１b）

（１）英語能力試験

これまでに英語能力試験（TOEIC、TOEFL、IELTS，英検など）を受験したことのある方は、下欄に試験の種類、得点、受験した時期をご記入ください。例えば、TOEFL であれば TOEFL iBT など、試験の種類も特定できるように記載してください。また、記載内容に対応する証明書類をお持ちでしたら、コピーをご提出ください。

試験の種類			
得点または合格した級			
時期（西暦）	年　　月	年　　月	年　　月

ご記入いただき、ありがとうございました。

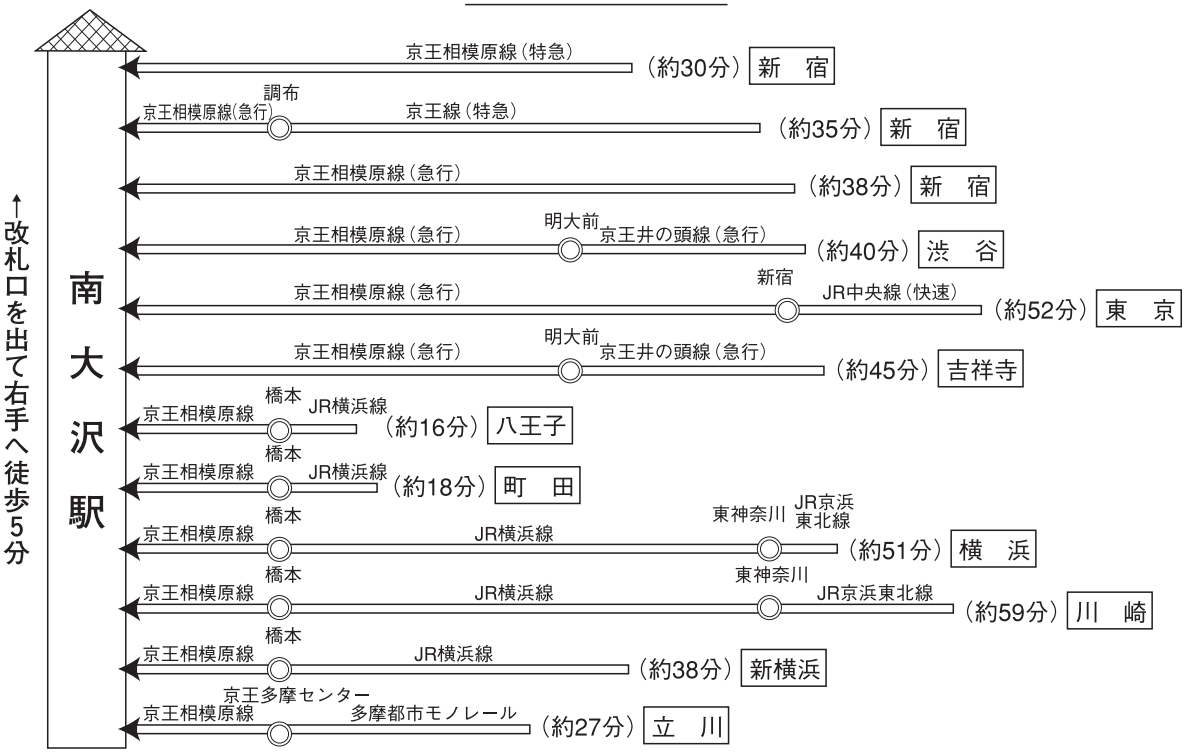
リセット

「振込を証明する書類」貼付用台紙

この台紙に以下の①もしくは②の書類を貼付し、出願書類とともに提出してください。

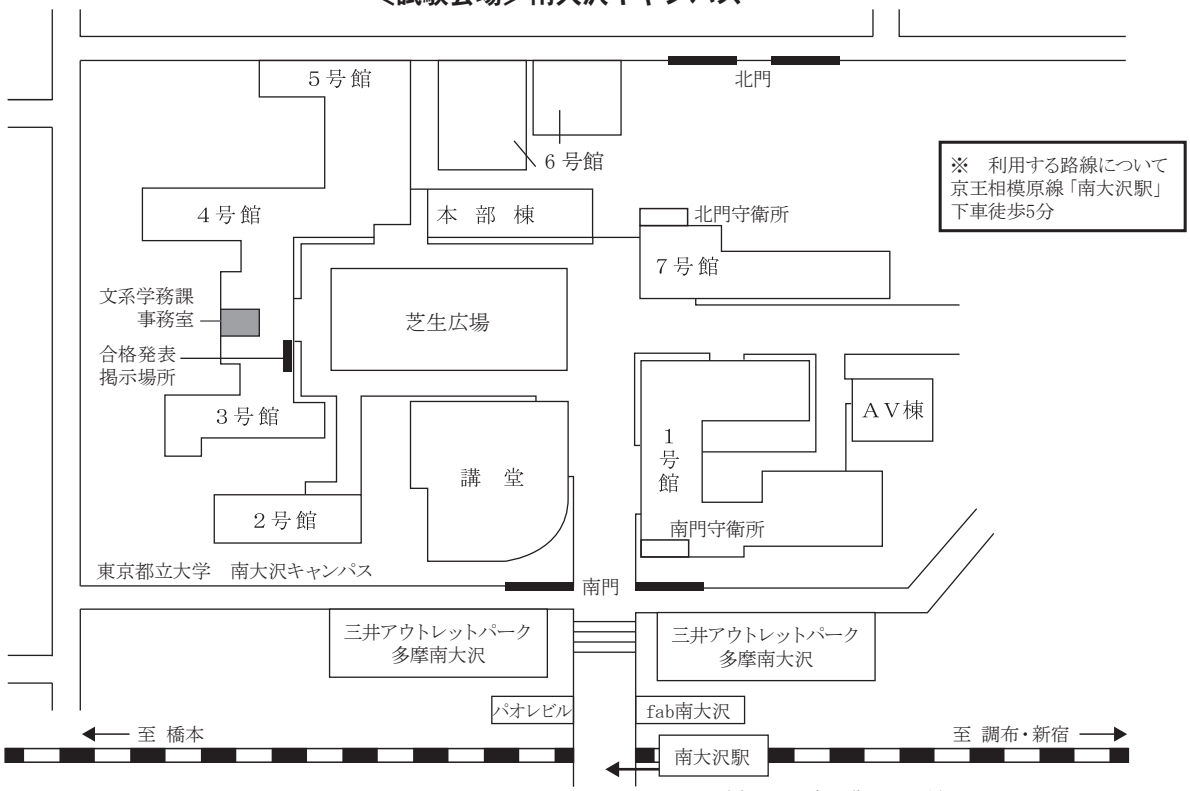
①振込依頼書による支払の場合→「振込証明書」
②Ｗｅｂによる支払の場合（日本語サイト）→「収納証明書」
（「入学検定料・選考料　取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り貼付）
※英語サイトから支払いをした場合の「Result page」はこの用紙に貼付せずに出願書類とともに提出してください。
※併願の場合は、この台紙をコピーしてお使いください。

交　通　案　内



主要駅から南大沢駅までの所要時間（時間は最短の場合です）

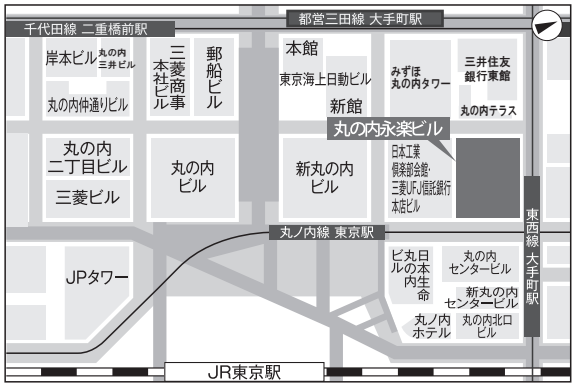
＜試験会場＞南大沢キャンパス



※　利用する路線について
京王相模原線「南大沢駅」
下車徒歩5分

※　駅の改札を出て右へ進んでください。

＜通常授業（博士前期課程）＞　丸の内サテライトキャンパス



【発行】
2023年 6月
東京都立大学管理部
文系学務課
経済経営学部教務係

古紙含有率70%再生紙を使用しています